

**政策シート** 政策名 01 再生可能エネルギー等の導入と省エネルギーの推進によるエネルギー自給率の向上

予算費目名 01 カーボンニュートラル推進費

1 基本情報

(1) 総合計画体系

分野 04 環境・エネルギー

理想の姿 (30年後)	◆豊かな自然に恵まれ、環境への負荷を抑えたエネルギーに対する不安のない暮らしや企業活動が送られている。
政策の柱 (10年後)	◆ごみの減量や資源化、自然環境の保全に取り組み、環境負荷の少ないライフスタイルが定着している。 ◆再生可能エネルギー等が広く導入されるとともに、建物などのエネルギーの最適利用が進み、エネルギー自給率が高まっている。

基本政策 02 再生可能エネルギー等の導入と省エネルギーの推進によるエネルギー自給率の向上

(2) 政策の概要(当年度(2022年度)実施内容)

地域の豊かな自然を活用した太陽光発電、バイオマス発電、風力発電、小水力発電などの再生可能エネルギーの導入による多様な電源の確保を進め、浜松市のエネルギー自給率の向上を目指す。  
併せて、「エネルギー・スマートシティ」の実現に向け、住宅やビル、工場等へ再エネ設備等の導入や省エネ化を促進するとともに、支援を目的とした補助制度の運営や、導入事業者に対しての取組みへの顕彰を目的とした認定制度の運営、民間事業者等と連携した創・省・蓄エネに関する相談、支援体制を強化する。

(3) 関連するSDGsのゴール

⑦エネルギー	⑩イノベーション								
--------	----------	--	--	--	--	--	--	--	--

2 政策コストの状況(千円)

	2019	2020	2021	2022	2023	2024
予算	8,173	8,348	4,804	198,830		
決算	3,567	5,265	4,804			
人件費(報酬等)(A)						
人件費(人工分)(B)	27,580	22,260	21,560	45,780		
年間経費(予算又は決算+A+B)	31,147	27,525	26,364	244,610		

3 政策指標の状況

政策指標	単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023	2024
エネルギー(電力)自給率	%	目標	15.4	16	16.3	16.5	16.8	17.5
		実績	16	17.7	18.1			
		目標						
		実績						

4 前年度(2021年度)政策評価

(1) 前年度(2021年度)実施内容

- ・地域の豊かな自然を活用した太陽光発電、バイオマス発電、小水力発電などの再生可能エネルギーの導入による多様な電源の確保を進め、浜松市のエネルギー自給率の向上を目指した。
- ・戸建て住宅への創エネ・省エネ・蓄エネ型住宅推進事業(スマートハウス補助金)の実施
- ・省エネや再エネの自家消費、地産再エネ電源の活用に取り組んでいる事業者に対して「浜松市再エネ・省エネ事業者認定制度」の運営
- ・住宅やビル、工場等への再エネ・省エネ・蓄エネ設備の導入促進を目的とした「浜松市創エネ・省エネ・蓄エネ相談支援業務」を委託先である㈱浜松新電力と実施。
- ・創・省・蓄エネの導入を目指す事業者やマンション管理者への設備導入への補助制度の運営

(2) 政策評価(政策の進捗及び課題)

<進捗> 計画通り

再生可能エネルギーの導入を積極的に推進した結果、エネルギー(電力)自給率は目標を達成している。要因としては、太陽光発電がけん引したもので、本市の太陽光発電の導入容量は、560.343kW(R3.9月現在)と引き続き全国市区町村の中でトップとなっている。また令和3年度には協働センター34か所に太陽光発電設備等を設置した。

風力発電については、ゾーニング計画(平成31年3月)公表後、民間事業者から計画書が提出され、ゾーニング及びガイドラインに基づき、地域との調整、環境アセスの手続きなどが進められている。バイオマス発電については、令和3年度に生ごみバイオマス発電事業についても施設建設に向け調整が進められた。

スマートハウス補助金についても、自家消費の拡大方針に沿って蓄電池の導入件数が増加し住宅のBCP対策の強化につながった。

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	会計年度 (人事課)	
1	再エネ・省エネ推進事業	○	○	○		229,881	196,001	3.4			3.6	
2	カーボンニュートラル推進運営経費	-	-	-		14,729	2,829	1.7				
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計						244,610	198,830	5.1			3.6	

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 会計年度任用職員(人事課予算)2,800

## 事業シート (事業名) 02 再エネ・省エネ推進事業

### 1 基本情報

#### (1) 事業目的・事業対象

エネルギースマートシティを構築するため、地域独自の分散型電源として、再生可能エネルギーの導入を拡大する。

#### (2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
2012	-	一般会計	自治事務(その他)	

#### (3) 事業の位置付け

主要事業	<input type="radio"/>	※「総合戦略」「重点戦略」該当事業 及び 政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。					
総合戦略	<input type="radio"/>	(施策)	I-1(5)イ				
重点戦略	<input type="radio"/>	(戦略項目)	140	141	165	146	

#### (4) 関連するSDGsのゴール

⑦エネルギー ⑩イノベーション							
事業とゴールの関連性	太陽光、バイオマス、風力、小水力など地域特性を活かした持続可能な地域分散型エネルギーの導入を促進することにより、地産エネルギーの確保を図るとともに、地球温暖化対策につながるCO2排出削減に寄与するもの。						

### 2 事業コストの状況(千円)

		2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
事業費(千円)	予算	8,173	8,348	4,804	196,001		
	決算	3,567	5,265	4,804			
	国・県支出						
	市債						
	その他		800	2,000	40,589		
	一般財源	3,567	4,465	2,804	155,412		
	一般会計繰入金						
	人件費(報酬等)(A)						
	人件費(人工分)(B)	27,580	22,260	21,560	33,880		
人工	正規	3.9	2.9	2.8	3.4		
	再任用(31h)						
	再任用(26h)						
	会計年度任用職員(人事課予算)	0.1	0.7	0.7	3.6		
年間経費(予算又は決算+A+B)		31,147	27,525	26,364	229,881		

### 3 事業の指標の状況(2022:重点戦略最終年度、2024:総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	重点戦略 戦略項目	年度	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
再エネによる電力自給率(%)		140	目標	14.5	15	15.2	15.4	15.6	16.3
			実績	15.1	16.7	17.2			
再エネ導入容量(MWh)		141	目標	725,000	750,000	760,000	770,000	780,000	810,000
			実績	753,930	836,219	856,557			
エネルギー(電力)自給率(%)	I-1(5)イ	165	目標	15.4	16	16.3	16.5	16.8	17.5
			実績	16	17.7	18.1			
太陽光発電導入件数(事業用)の 全国順位			目標	1	1	1	1	1	1
			実績	1	1	1			
バイオマス発電所設置計画策定に 向けた進捗状況			目標	計画調整	計画調整	計画調整	計画調整	計画確定	計画確定
			実績	計画検討	計画調整	計画調整			
浜松市マイクログリッド事業の進捗 状況		146	目標	実証	実装	実装	実装	実装	実装
			実績	実証→実装	実装	実装			
太陽光発電量(MWh)			目標	547,000	630,000	640,000	-	-	-
			実績	627,396	716,983	738,581	-	-	-
ガスコージェネレーション発電量 (MWh)			目標	126,000	50,000	52,000	-	-	-
			実績	46,555	46,851	47,002	-	-	-

**4 前年度(2021年度)事業実施内容 (Do)**

【重点戦略項目No.140,141,165,146】

- 再生可能エネルギー等の導入 ・太陽光やバイオマス、風力、水力による再生可能エネルギーの導入の推進
- ・太陽光発電の適正な維持管理の促進、太陽光発電サポート事業の実施(啓発事業の実施) ・太陽光発電ガイドラインの運用
- 風力発電ゾーニング計画に基づく風力発電事業計画の調整
- ・木質バイオマス利用拡大支援(セミナー実施) ・再生可能エネルギー導入促進条例(2020年4月1日施行)の運用
- ・公共施設(協働センター)への創エネ・蓄エネ設備等導入事業
- 浜松市エネルギービジョンの進捗管理
- ・浜松市エネルギー推進本部、浜松市エネルギー政策推進会議の運営
- マイクログリッド
- ・浜松市マイクログリッド事業の推進(公共施設のマイクログリッド化)
- 住宅(戸建、集合)、事業者のスマート化支援
- ・創エネ・省エネ・蓄エネ型住宅に対する助成(太陽光発電、燃料電池、蓄電池、HEMS、V2H対応型充電設備)
- ・スマートマンション(集合住宅)に対する助成(太陽光発電、燃料電池、蓄電池、MEMS) ・エネルギー自立(創エネ・蓄エネ)設備に対する助成



**5 前年度(2021年度)事業評価 (Check)**

**(1) 事業の成果と課題**

指標の達成度  /

地域と調和の図られた再生エネの適正導入を目的とした再生エネ導入促進条例の運用を図った。太陽光発電においては、導入量が560,343kWと全国トップを継続している。さらに協働センター34か所に太陽光発電設備等を設置した。また、ガイドラインの運用により地元周知の徹底など適正な導入を促進するとともに、発電事業者へ適正な維持管理の周知を行った。バイオマス発電においては、「浜松市バイオマス産業都市構想」に基づき、未利用木材や生ごみなどを活用したバイオマス発電事業の実現に向けた調整を進めた。特に、木質バイオマスについては、木質バイオマス利用拡大支援事業として、事業者向けセミナー開催などを行ったが、木質バイオマスサプライチェーンの構築に向けて引き続き安定した需要の確保を目指す必要がある。また、生ごみバイオマス発電事業については施設建設に向け事業者による具体的な調整が進められた。風力発電においては、ゾーニング計画及びガイドラインに基づき、可能性のあるエリアにおける民間事業者の事業計画に対し、周辺地域関係者との調整を進め、2案件が環境アセス方法書の手続きを進めた。住宅のスマート化を推進するため、創エネ・省エネ・蓄エネ型住宅に対し太陽光発電407件、燃料電池91件、蓄電池726件、V2H対応型充電設備21件の助成を行った。事業者の省エネを推進するため、浜松市新電力内に省エネ総合支援窓口を開設し、省エネセミナーを開催したほか、事業者の省エネ相談や省エネ診断に対応した。

**(2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)**

- ・再生可能エネルギー導入促進条例(施設整備に伴う地域住民の理解を得ながら、再生エネルギーの導入促進を図る)
- ・太陽光発電ガイドライン(太陽光発電開発に伴う開発業者側の遵守事項の明確化)
- ・コロナ禍に伴う事業進捗の停滞 ・「浜松市バイオマス産業都市構想」の変更(2021年4月)
- ・政府による「2050年カーボンニュートラル」実現の表明により国としての取組みの活発化



**6 事業の見直し (Action)**

**(1) 前年度(2021年度)見直し内容(実施結果の振り返り)**

大項目  / 小項目  /  事業費  人工

地域との共生と立地環境に配慮することを目的とした再生エネ導入促進条例の運用を図った。太陽光発電では、ガイドラインの運用により、地元周知を徹底するほか、既存発電施設の適正な維持管理の徹底を周知した。木質バイオマスについては、利用拡大に向けた支援を実施した。風力発電では、ゾーニング計画及びガイドラインに基づき、民間事業者と地域との調整が進められた。なお、公共施設には、協働センター34か所に太陽光発電設備等を設置した。スマートハウス補助金については、自家消費型太陽光発電の導入促進が進み、蓄電池やV2Hの導入件数が前年度より増加した。

**(2) 当年度(2022年度)以降見直し内容(今後の方向性)**

大項目  / 小項目  /  事業費  人工

浜松市エネルギービジョンに基づき、再生可能エネルギー等の適正な導入及び維持管理を促進していく。太陽光発電及び風力発電については、条例・ガイドライン・ゾーニングに基づき、地域との共生と立地環境に配慮し、地元周知の徹底など適正な導入拡大を進めるとともに、既存施設についても長期持続的な適正な維持管理に努める。また、公共施設への太陽光発電設備の導入やRE100電気の購入を計画的に進める。木質バイオマスについては、引き続き木質バイオマスサプライチェーン構築に向けた取組みを実施する。また、河川や農業用水を活用した小水力発電の事業構築のため、関係者との調整を進める。個々の建物のスマート化を推進するため、スマートハウスやスマートマンションに対する助成、エネルギー自立(創エネ・省エネ・蓄エネ)を目指す事業者の育成・拡大を図る。またPPA方式(第三者所有モデル)による設備導入支援についても検討する。



**7 当年度(2022年度)事業実施内容(Plan)**

【2019年-2022年重点戦略項目No.140,141,165,146】

- 再生可能エネルギー等の導入
- ・太陽光やバイオマス、風力、水力による再生可能エネルギー導入の推進
- ・太陽光発電ガイドラインの運用による太陽光発電の適正な導入と維持管理の促進
- ・風力発電ゾーニング計画及び風力発電ガイドラインの運用による風力発電の適正な導入の促進
- ・「バイオマス産業都市構想」に基づき、バイオマスの活用を推進
- ・木質バイオマス利用拡大支援事業による木質バイオマスサプライチェーン構築事業の推進
- 事業所のエネルギー自立(創エネ・省エネ・蓄エネ)の推進
- ・創エネ・省エネ・蓄エネに関する総合支援・相談の実施、事業者の取組みの促進
- ・エネルギー自立設備に対する助成 ・再生エネ・省エネ事業者認定制度の実施 ・公共施設の創エネ・蓄エネ設備導入
- マイクログリッド
- ・浜松市マイクログリッド事業の推進(公共施設のマイクログリッド化)
- 住宅(戸建、集合)のスマート化支援
- ・スマートハウス(創エネ・省エネ・蓄エネ型住宅)に対する助成
- ・スマートマンション(創エネ・蓄エネ設備を備えた集合住宅)に対する助成

## 補助シート(重点戦略 事業工程表)

(事業名) 02 再エネ・省エネ推進事業

◇【2019～2022】事業工程表(No.: 重点戦略項目No.)

No.	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)
140	<ul style="list-style-type: none"> <li>○太陽光発電ガイドライン及び風力発電ガイドラインに基づく適正導入の促進</li> <li>○太陽光発電適正導入に向けての条例化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○再エネ導入促進条例</li> <li>○太陽光発電・風力発電ガイドラインに基づく適正導入の促進</li> <li>○太陽光発電の適正な維持管理の徹底</li> <li>○自家消費型の再エネ導入の促進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○再エネ導入促進条例</li> <li>○太陽光発電・風力発電ガイドラインに基づく適正導入の促進</li> <li>○太陽光発電の適正な維持管理の徹底</li> <li>○自家消費型の再エネ導入の促進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○再エネ導入促進条例</li> <li>○太陽光発電・風力発電ガイドラインに基づく適正導入の促進</li> <li>○太陽光発電の適正な維持管理の徹底</li> <li>○自家消費型の再エネ導入の促進</li> <li>○公共施設への太陽光発電設備等の計画的導入</li> </ul>
141	<ul style="list-style-type: none"> <li>○木質バイオマス設備導入支援事業</li> <li>○木質バイオマスサプライチェーン構築事業</li> <li>○生ごみバイオマス発電プロジェクト事業調整</li> <li>○小水力発電の事業調整</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○木質バイオマス設備導入支援事業</li> <li>○木質バイオマスサプライチェーン構築事業</li> <li>○生ごみバイオマス発電プロジェクト事業調整</li> <li>○小水力発電の事業調整</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○木質バイオマス利用拡大支援事業</li> <li>○生ごみバイオマス発電プロジェクト事業(民間事業者工事促進)</li> <li>○小水力発電の事業(民間事業者工事促進)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○木質バイオマス利用拡大支援事業</li> <li>○生ごみバイオマス発電プロジェクト事業(民間事業者工事促進)</li> <li>○小水力発電の事業(民間事業者工事促進)</li> </ul>
146	<ul style="list-style-type: none"> <li>○浜松市マイクログリッド事業の推進</li> <li>○分散型エネルギーの導入促進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○浜松市マイクログリッド事業の推進</li> <li>○分散型エネルギーの導入促進</li> <li>○地域活用電源の検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○浜松市マイクログリッド事業の推進</li> <li>○分散型エネルギーの導入促進</li> <li>○地域活用電源の検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○浜松市マイクログリッド事業の推進</li> <li>○分散型エネルギーの導入促進</li> <li>○地域活用電源の調整</li> </ul>
165	<ul style="list-style-type: none"> <li>○太陽光発電ガイドライン及び風力発電ガイドラインに基づく適正導入の促進</li> <li>○太陽光発電適正導入に向けての条例化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○再エネ導入促進条例</li> <li>○太陽光発電・風力発電ガイドラインに基づく適正導入の促進</li> <li>○太陽光発電の適正な維持管理の徹底</li> <li>○自家消費型の再エネ導入の促進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○再エネ導入促進条例</li> <li>○太陽光発電・風力発電ガイドラインに基づく適正導入の促進</li> <li>○太陽光発電の適正な維持管理の徹底</li> <li>○自家消費型の再エネ導入の促進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○再エネ導入促進条例</li> <li>○太陽光発電・風力発電ガイドラインに基づく適正導入の促進</li> <li>○太陽光発電の適正な維持管理の徹底</li> <li>○自家消費型の再エネ導入の促進</li> <li>○公共施設への太陽光発電設備等の計画的導入</li> </ul>

## 事業シート (事業名) 05 カーボンニュートラル推進運営経費

### 1 基本情報

#### (1) 事業目的・事業対象

カーボンニュートラル推進事業本部の一般事務に関する経費(旅費、需用費など)

#### (2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等

#### (3) 事業の位置付け

主要事業	—	※「総合戦略」「重点戦略」該当事業 及び 政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。							
総合戦略	—	(施策)							
重点戦略	—	(戦略項目)							

#### (4) 関連するSDGsのゴール

事業とゴールの 関連性									
----------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

### 2 事業コストの状況(千円)

		2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
事業費(千円)	予算				2,829		
	決算						
	国・県支出						
	市債						
	その他				2,829		
	一般財源						
	一般会計繰入金						
	人件費(報酬等)(A)						
	人件費(人工分)(B)				11,900		
人工	正規				1.7		
	再任用(31h)						
	再任用(26h)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						
年間経費(予算又は決算+A+B)					14,729		

### 3 事業の指標の状況(2022:重点戦略最終年度、2024:総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	重点戦略 戦略項目	年度	2019	2020	2021	2022	2023	2024
				(R1)	(R2)	(R3)	(R4)	(R5)	(R6)
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						

**4 前年度(2021年度)事業実施内容 (Do)**



**5 前年度(2021年度)事業評価 (Check)**

**(1) 事業の成果と課題**

指標の達成度

**(2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)**



**6 事業の見直し (Action)**

**(1) 前年度(2021年度)見直し内容(実施結果の振り返り)**

大項目  小項目  /  事業費  人工

**(2) 当年度(2022年度)以降見直し内容(今後の方向性)**

大項目  小項目  /  事業費  人工



**7 当年度(2022年度)事業実施内容(Plan)**